

学校教育目標
ふるさとの恵みに感謝し
活力ある児童の育成
○いのちを大切に子ども
○自ら学ぶ子ども
○気品のある子ども

もみの木



日光市立日光小学校だより⑧
平成25年12月20日発行
Tel 0288-54-0070
Fax 0288-54-0457
<http://www.nikko.ed.jp/nikko/>

実り多い2学期を終えて

1年間で最も授業日数の多い2学期が終了しました。盛りだくさんの行事がありました。保護者の皆様、地域の皆様に御協力いただきましたお陰で、無事に全てを行うことができました。心より感謝申し上げます。明日より1月7日までの18日間、冬休みとなります。事故や病気等に気をつけられまして、どうぞ良いお年をお迎えください。

校内人権週間

12月の第1週は校内人権週間です。他人を思いやる言葉や行動について振り返りました。また、盲導犬協会から盲導犬が2頭来て、目の不自由な人への接し方について学びました。盲導犬は本当におとなしいです。徹底した訓練がされているのです。障害を持つ人への声かけや点字についても、教えてもらいました。



子育ての極意

☆家庭教育学級第3回は、「親学習チーム日光」の代表 生井泉先生による講話でした。

ご自身の子育て体験談を元に、子どもへの接し方・向き合い方の極意を下記の3点、学びました。

- ① 子どもが大人を困らせるときは、「どうしたの?」「何があったの?」と声をかけてみよう。
- ② 大人は根気強く子どもと向き合おう。
 - ・1回くらい言われたって、1回くらい見たって覚えられないのが子どもです。
- ③ 子どもが苦手なことに向き合うときこそ、最初は手を貸し、次に「やってみようよ」と声をかけてみよう。
 - ・上手に習慣づいたら、ときどき目を向けて「頑張ってるね」の一言をかけてあげよう。

※「早く一人前になってね。しっかりしてね」と知らず知らずの内に急かしてプレッシャーをかけているのが、大人たちなんですね。

今年一年を反省して、来年は気持ちにゆとりを持って、子どもたちと向き合いたいです。

スケート教室

スケート教室を3回実施しました。子どもの滑走力にあわせてグループ編成をし、それぞれの班に先生や体育協会、ボランティアの指導者の方が付きました。3回でみるみる上達する子ども達の表情は、笑顔にあふれていました。

児童の広場

☆がんばったなわとび☆

たいいくのじかん、なわとびがとべなかつたので、休みじかんやがくどうで、たくさんれんしゅうしました。なわとびけんていで、53かいもとべました。とってもうれしかったです。

☆楽しかったスケート教室☆

ぼくは、初めて名人コースに入りました。最初はきんちょうして思うようにすべれませんでした。でも、何回か練習していたら、どんどん上手になってきました。上手になってすごうれしかったです。

☆スケート教室☆

ぼくは、ゆっくりコースのイの字ストップをがんばりました。楽しく練習しているうちに少し上手になりました。自由時間に友達とおにごっこをしたことが楽しかったです。よい思い出になりました。

訪問給食

給食委員が各クラスを訪問し、食材に関するクイズをしました。野菜の栄養や名前についてのクイズでした。知らない野菜もあって、真剣に考えていました。

飼育栽培委員会

飼育栽培委員会が飼育しているウサギや日光市や学校に關係する動植物等についてクイズを出しました。知らないことが結構あって、なるほどと思いました。

宝探し集会

代表集会委員が校庭に宝(着色した石や宝箱)を隠しました。もみの木班毎に、懸命に探します。ゴミも点数になるので頑張って拾いました。校庭もきれいになりました。